

日時 9月24日 (金) 11:10~12:10 チャンネル 1 ch

【併催学会】 口腔衛生

講演 5

L005



◆座長

あんざい としひろ
安細 敏弘

(九州歯科大学 教授〈地域健康開発歯学分野〉)

略歴

1988年 九州歯科大学卒業 / 1992年 博士(歯学)(九州歯科大学大学院) / 日本口腔衛生学会理事・指導医



非侵襲的手法による新しい がん診断法の開発と今後の展望

◆講師 李 丞祐

(北九州市立大学 教授〈国際環境工学部〉)

がんの早期発見は、死亡率の低減や発病の初期段階での効果的治療に欠かせない国を挙げての重要な医療課題である。これまで我々は、病気に関係する揮発性代謝物質 (Volatile Organic Compound: VOC) を解明するための研究を理工学の立場から実施し、最近、口腔がん患者から採取した唾液中の VOC を独自で開発したガスクロマトグラフィ質量分析 (GC/MS) 手法により高感度に分析することを可能にしている。今後、がんの超早期発見につながる革新的診断技術確立し、唾液や尿などの体液中に含まれる VOC の定性・定量的分析からより精度の高い非侵襲的で体に負担の少ない癌検査・診断技術の完成を目指している。従来の技術に比べ、技術優位性が非常に高く、画期的ながん診断スクリーニングサービスへの応用が期待できる。

略歴

1989年 忠北国立大学 (韓国)

1999年 博士(工学)(九州大学)

平成19年度消防防災機器の開発及び消防防災科学論文消防庁長官表彰 (奨励賞)